

株式会社玉造グランドホテル長生閣

島根県
松江市贈呈
理由ハイブリッド給湯方式により、
省エネルギー・省コストを実現

セントラル



ヒートポンプ給湯



玉造グランドホテル長生閣

1300年前から伝わる美肌の名湯
神湯・玉造温泉

出雲・玉造の地は、「古事記」や「日本書紀」などの中で、さまざまな神話の舞台として記されているが、玉造温泉は日本最古の美肌温泉の一つである。西暦733年編纂の【出雲国風土記】に、『一度入浴すればお肌が若返るようになり、二度浴すればどんな病も治癒してしまう。その効能が効かなかった事は聞いたことがないので人々は神の湯と呼んでいる』と記述が残されている。玉造グランドホテル長生閣はそうした美肌温泉を贅沢に味わえる宿泊施設である。

玉造温泉がある玉湯町は、良質な



あざやかなめのうの大浴場

めのうの産地でもあり、三色のめのうを浴槽全体にあしらった贅沢なお風呂はホテルの名物の一つで、お部屋で露天風呂をゆっくりと堪能できる客室「出雲-izumo-」は、2020年10月にリニューアル。自然と心落ち着く“青”の空間は“自分だけ”のほっと落ち着くひとときを演出する。さらに、ロビーのガラス一面に“カレイドスクリーン”を導入。山陰島根の絶景や季節の映像を大迫力の臨場感でご覧いただける。

ヒートポンプ機器の導入で、
燃料供給不足解消・
省エネルギー・省コストを実現

給湯には、B重油ボイラを使用していたが、B重油を取り扱う供給会社が少なくなり、常に不安を抱えていた。設備の老朽化にともない、給湯は業務用エコキュートと循環加温ヒートポンプを組み合わせたA重油ボイラのハイブリッド給湯方式、空調は水冷式から空冷ヒートポンプチラーへの更新により、省エネルギー・省コストを実現。



空冷ヒートポンプチラー

これにより、燃料調達の不安が解消された。環境省の「平成31年度先進対策の効率的実施による二酸化炭素排出量大幅削減設備補助事業(ASSET事業)」の採択を受け、大幅なイニシャルコストの低減にもつながり、一次エネルギー消費量を38%削減した。

今後もお客さまに心豊かな旅行のひとつをお過ごしいただけるよう、業務運営の改善を重ねながらさらなる省エネルギーを目指し、皆さまに愛される宿作りに邁進していく。

一次エネルギー消費量削減効果

従来システム	温水ボイラ(B重油)+ 水冷チラー+空冷チラー 一次エネルギー消費量:39,292.02GJ
採用システム	業務用ヒートポンプ給湯機+ 循環加温ヒートポンプ+温水ボイラ(A重油) 空冷ヒートポンプチラー 一次エネルギー消費量:24,350.66GJ

従来システム
採用システム
-38%

(諸元)エネルギー使用実績比較
一次エネルギー換算値
※電気(全日)9.76MJ/kWh ※LPG 50.8MJ/kg
※A重油 39.1 MJ/ℓ
※「エネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則」

玉造グランドホテル長生閣

所在地:島根県松江市玉湯町玉造331
企画・立案:㈱スマートリソース
設備施工:シンセイ技研㈱
延床面積:19,139㎡
竣工:2019年12月

■設備概要

業務用エコキュート30kW×3台[三菱重工業]
貯湯槽 12㎡
空冷ヒートポンプチラー180kW×3台[東芝キャリア]
循環加温ヒートポンプ70kW×1台[東芝キャリア]